



# 協育

活気に満ち、笑顔が輝く学校

東根市立第三中学校

学校だより

令和5年度 第10号

(令和6年1月18日)

**冬来たりなば、春遠からじ…。本年もよろしく願いいたします。**

～令和6年 新年あけましておめでとうございます～ 校長 竹内 斉

「甲辰の年」が始まりました。本年もどうぞよろしく願いいたします。残念ながら、年頭より、北陸地方を中心とする震災と羽田空港での航空機の事故から始まった一年となりました。この度の災禍に対し、心からお見舞い申し上げます。

日本列島に住む限り、災害から免れることはできないと考えています。山形県の内陸地方は本当に災害が少ないありがたい土地なので、危機への意識が弱い傾向があるのではないかと感じます。しかし、本地域でも昨年6月には記録的な降雨がありました。洪水や土砂災害の危機は身近にあります。また、村山盆地にも活断層があり、その景観からもかつて大きな地震があったことは想像できます。

日航機の事故では、非常時の乗務員と乗客の行動の適切さが話題となりましたが、本校でも、気を引き締めて、様々な危機に対応した訓練に取り組むことの大切さを再確認いたしました。

【雪化粧をして厳かな姿を見せる水晶山1/15撮影】→

さて、年が明けて、3年生は自分の進路志望の実現のための具体的な活動が入ってきました。この便りを作成している本日も、まさに私立高校の入学試験（推薦）が行われており、本校の生徒も全力を尽くして臨んでおります。



「冬来たりなば、春遠からじ」の言葉もあります。満開の桜が咲く春を信じて、寒さに耐えながらひたすら努力をする時期となっております。

今後の公立高校の入試制度に関して、先月、県の検討委員会からの報告書が示されました。以下が主な内容になります。

**令和8年度入学生の公立高校入試（現1年生の受検する入試からです。）の変更点**

・令和5年12月発出の入学者選抜方法改善検討委員会の報告書(県HPにも記載あり) -

◎公立のすべての高校の受検機会が2回になる。

1回目入試(前期特色選抜という名称)日は、高校が1月の半ばか2月の頭を設定する。定員の5%から50%を前期で選抜する。(後期は一般選抜という名称)

◎前期特色選抜の検査内容については、次のア～オの中から1つから3つを選択して実施するのが望ましいと示されている。

ア 個人面接      イ 集団面接      ウ 作文      エ 発表

オ その他(小論文、実技、口頭試問、学校ごとの学力検査等)



**制度の変更に伴い、考えられること**

→これまで以上に、キャリア形成が重視され、生徒が自分のビジョンや経験を出力できる力(自分の言葉で伝えることができる力)が求められていくと考えられる。

→本校には3年間の成長を見越した「総合的な学習の時間」の計画があるが、個人で出力する力(内容・表現等含めて)をさらに伸ばすよう教育課程を検討することが必要となる。(修学旅行や職場体験、学年行事等の内容についても吟味が必要と考えられる。)

→将来の進路への意識をより早めに具体的に持つ手立てを検討する必要がある。1、2年生の早い段階から、情報を提供し、進路希望調査を行い、具体的に目標とする進路(志望高校名等も)を考え続け、早まる入試の時期に対応することが必要となる。

※2月に県教委から、検討委員会の報告を受けての公立高入選に関する具体的な方針が提示されます。こちら、情報が伝わり次第お知らせさせていただきます。

# 二学期終業式より(12/22)～二学期の頑張り・振り返り～

## 1年生代表 野澤 紗季(のざわ さき)

私が、二学期に心に残ったことはたくさんありますが、その中から二つをご紹介します。一つ目は中間テストです。テストに向けて復習を繰り返し、分からなかったところを自分の力で解けたときは、とてもうれしくなりました。その復習の成果で、目標点を無事超えられ、勉強した甲斐があったなと感じました。次のテストでも、分からないところをなくし、目標点を超えられるように努力します。二つ目は文化祭です。文化祭では掲示係として積極的に活動をし、文化祭を最高のものにできたのではないかと思います。さらに、合唱ではソロパートを任せられ、音程を外さないように歌う練習をしました。この合唱によって、高音でも強弱をつけて歌うことができるようになりました。本番でも練習通りに歌えたので成功したと思います。さまざまな取り組みで努力したことを生かし、これからの生活をよりよくしていきたいです。



## 2年生代表 名和 奏(なわ かなで)

私が二学期頑張ったことは三つあります。一つ目は、新人戦です。新しくチームを組んでメンバーや体制が変わりました。二年生一人でチームを引っ張りながら優勝を目指し、頑張りました。初めてゲームキャプテンを任せられ、一年生をリードしながら、新人戦に挑みました。神町中学校と戦い、負けるかなと思っていたけれどみんなで力を合わせて勝つことができました。優勝はできませんでしたが、いい経験ができました。三年生になるまでには、体も大きくしてパスをつなげるサッカーをしていきたいと思います。二つ目は学習です。二年生は勉強が難しくなり、テストでもなかなかいい点数を取れなくて大変でした。二学期のテストでは、良い点数を取れるように頑張りました。まずはワークを確実に提出できるようにしました。復習もしっかりして、学芸委員会が作ってくれた予想問題をしっかりと取り組みました。三年生になる前に習ったことをしっかり復習をして、三年生に進級したいと思います。三つ目は、合唱です。文化祭や学年の練習などで、手拍子でリズムを取り、クラスのみなを引っ張ることができました。三年生となっても、みんなと合唱を頑張っていきたいと思います。三学期は、三年生のゼロ学期と聞きました。そのため、勉強では二年生の復習をしっかりとし、部活動では最後の地区総体に向けてトレーニングをしっかりとしていきます。そして三年生になって、学校の顔として立てるように頑張っていきます。



## 3年生代表 岡田 晴(おかだ はる)

今年の二学期は三年間の中で最も濃い二学期でした。その中で印象に残ったことが二つあります。まず一つ目は運動会です。今年、私は白組の副組頭になりました。組頭をサポートする役割が、私に務まるかが少し不安でしたが、それでも立候補したからには精一杯がんばりたいと強く心から思いました。運動会期間で私ができたことは、みんなへの声かけや、応援のときの声出しなどでした。白組のみんなに頼りきりだったかもしれないけど、少しでも力になれていたらいいと思っています。そして、二つ目は、文化祭です。中学校生活最後の文化祭は、文化祭実行委員長として活動しました。実行委員長のあいさつでも話したように、今年は猛暑の影響で文化祭準備期間が短くなり、とても忙しい期間でした。短い期間の中での企画準備、リハーサル、しなければならないことがいつも目の前にある状態がずっと続いていました。たくさん悩むこともありましたが、それでも、先生方や他の実行委員が助けてくれたこともあり、なんとか本番を迎えることができました。本番では、少しトラブルもあったりはしましたが、みんなの笑顔があふれる、楽しく心に残る文化祭となりました。振り返ってみると、私はいろいろな人に助けられてばかりでした。いよいよ高校受験も本番です。たくさん仲間たちと協力して目標に向かうと共に、今度は私たちが後輩を助けられるようにしたいです。



### 令和5年度 学校保健委員会を開催

12月20日(水)、学校医の安達 和仁 様、学校歯科医の海老名 宥充 様、学校薬剤師の土屋 幸 様、PTA 保健厚生部の皆様に来校して頂き、学校保健委員会を開催いたしました。安達様からは、糖分の多い飲み物による健康への影響について等、海老名様からはデンタルプラークについて等、御指導頂きました。本校生徒の健康な生活について考える時間となりました。お忙しいなか、参加して頂いた皆様に、この場を御借りして御礼申し上げます。



### ～2月の主な行事日程～

※3月14日(木)に令和5年度卒業証書授与式を挙行いたします。よろしく願いたします。

日(曜)	主な予定	日(曜)	主な予定
2(金)	避難訓練(地震)	19(月)	職員会議 自己生活アンケート
5(月)	学校集金振替日 全校集会	20(火)	学校評議員会
6(火)	パワーアップ期間～15日 校長講話	21(水)	専門委員会 PTA 常任評議委員会
7(水)	専門委員会 けやき交流会	23(金)	天皇誕生日(祝日)
12(月)	振替休日(建国記念日)	26(月)	職員会議 全校集会(生徒会)
14(水)・15(木)	3学期期末テスト	28(水)	EP デー